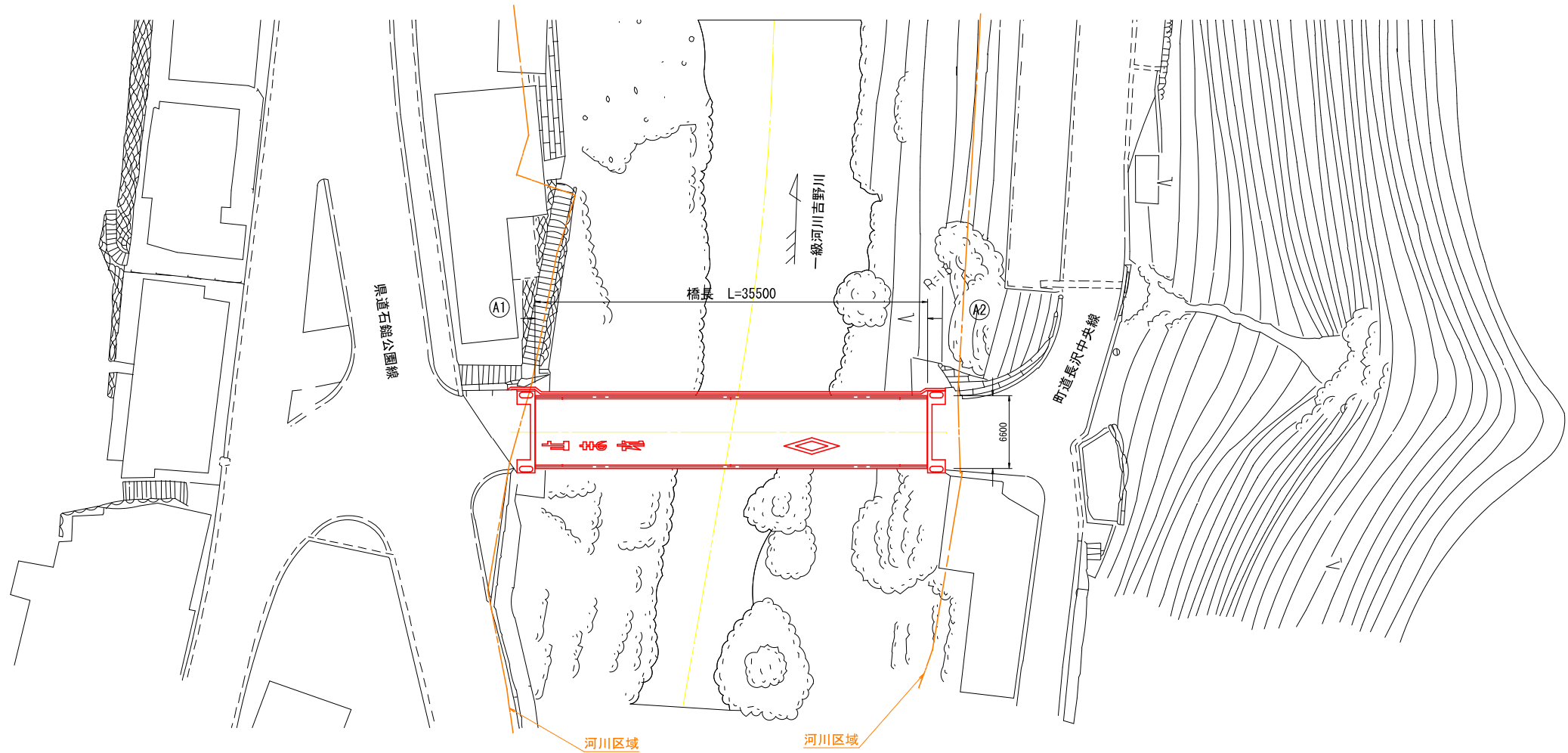
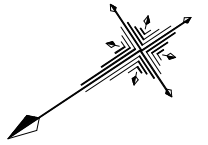


平 面 図

長沢橋(町道長沢中央線)

S=1:250



- 注記)
- ・現況地形は道路台帳を基に作成している。
 - ・既設橋の形状は現地調査と橋梁台帳に基づき作成している。

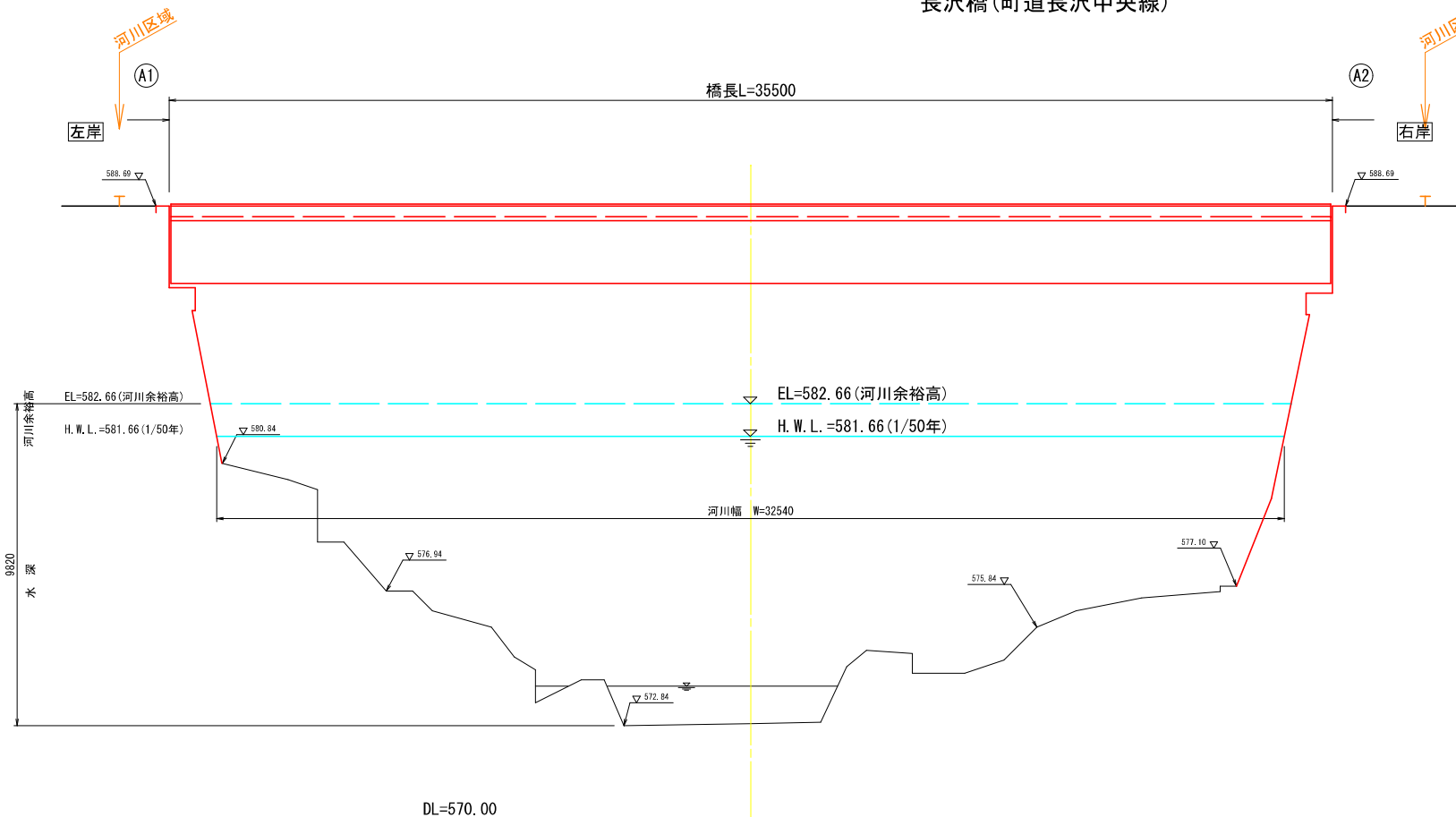
いの町			
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	平面図	縮尺	S=1:250
路線河川名	長沢橋(町道長沢中央線)		
工事箇所	高知県 吾川郡いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面 番号	1 15
会社名			

既設橋一般図

長沢橋(町道長沢中央線)

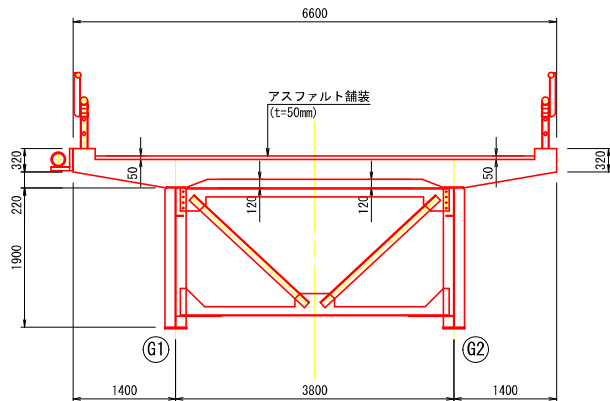
側面図

S=1:100



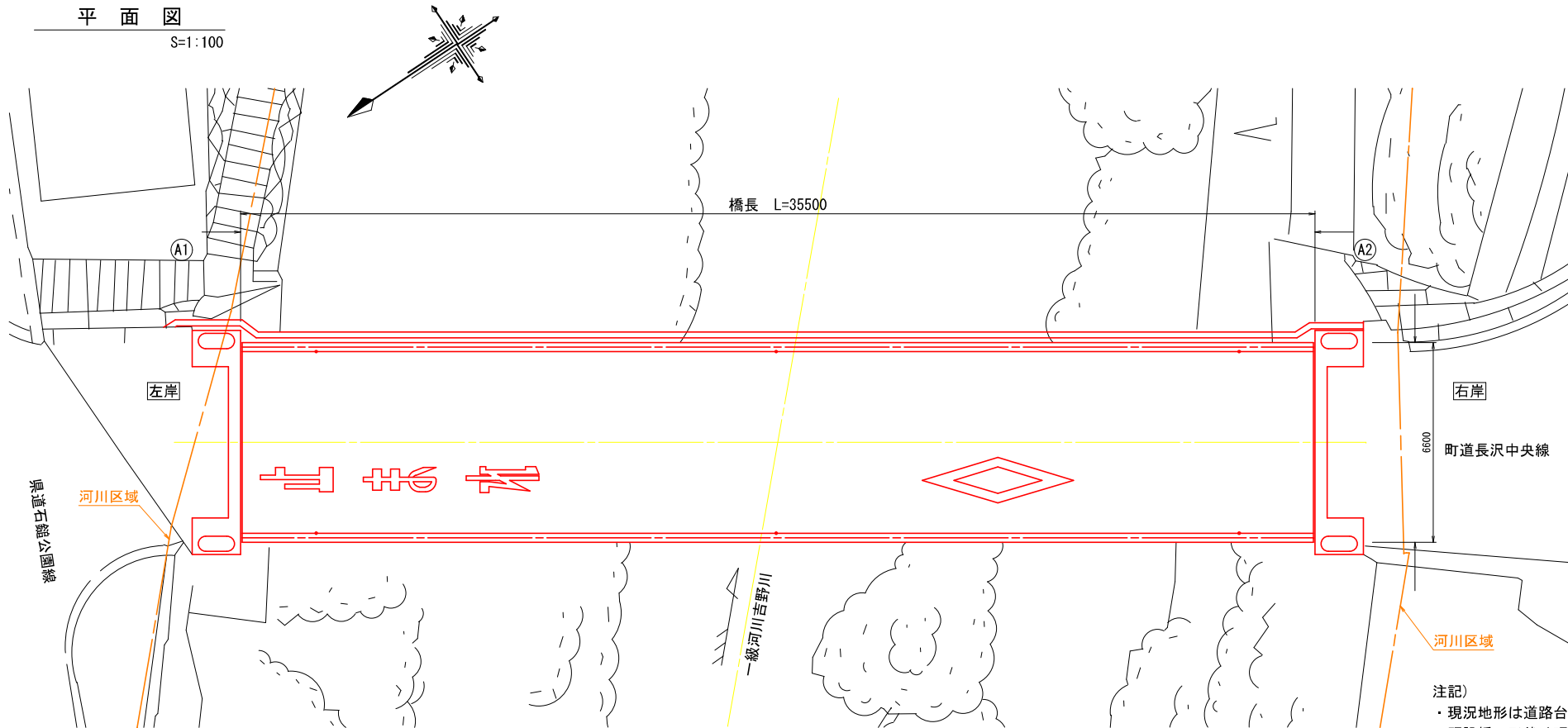
上部工断面図

S=1:50



平面図

S=1:100



既設橋 設計条件 (推定)		
橋 種	道路橋	
橋 長	L=35.50m	
幅 員	車道幅員	W=6.00m
	歩道幅員	-
	合 計	W=6.00m
上部構造	鋼単純合成1桁橋	
下部構造	A1橋台	逆T式橋台 (推定)
	A2橋台	逆T式橋台 (推定)
設計荷重	TL-20	
平面線形	θ=90°	
補修・補強履歴	不明	
架設年次	1961年 (S36) : (供用59年)	
適用示方書	昭和31年	

河川設計条件 (推定)	
河 川 名	一級河川吉野川
管 理 者	高知県
流 域 面 積	A=7.1km2 (+ダム流域70.0km2)
降 雨 確 率 年	1/50年確率
計 画 高 水 量	Q=1136m3/s
計 算 水 深	H=8.82m
河川の余裕高	+1.00m
河 川 幅	W=32.54m
高 水 勾 配	i=1/120 (自己流)
水 位 計 算	等流計算

注記)
・河川の設計条件は、現地調査や既存資料などから推定している。

いの町

工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	既設橋一般図	縮尺	図示
路線河川名	長沢橋(町道長沢中央線)		
工事箇所	高知県 吾川郡いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面番号	2/15
会社名			

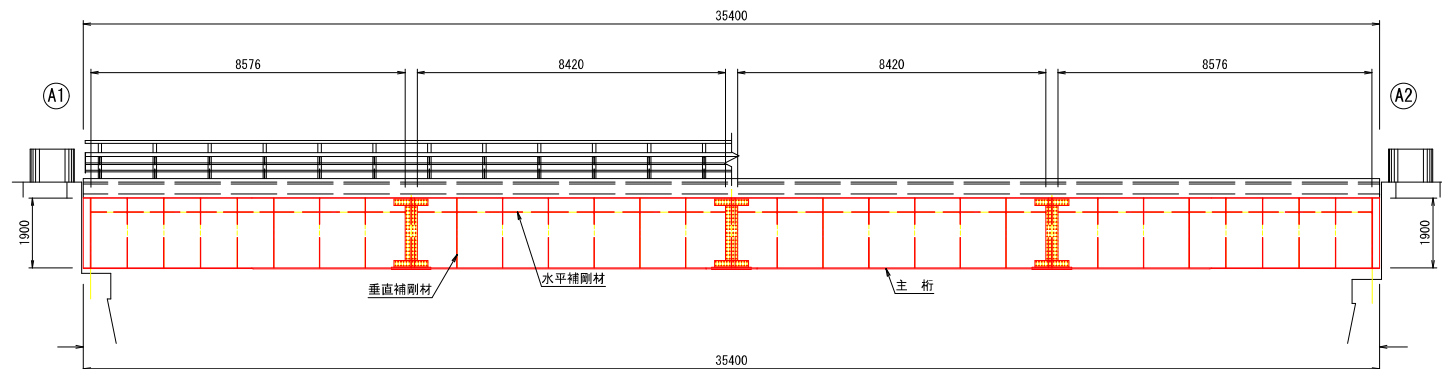
- 注記)
- ・現況地形は道路台帳を基に作成している。
 - ・既設橋の形状は現地調査と橋梁台帳に基づき作成している。

塗替え塗装工詳細図(その1)

長沢橋(町道長沢中央線)

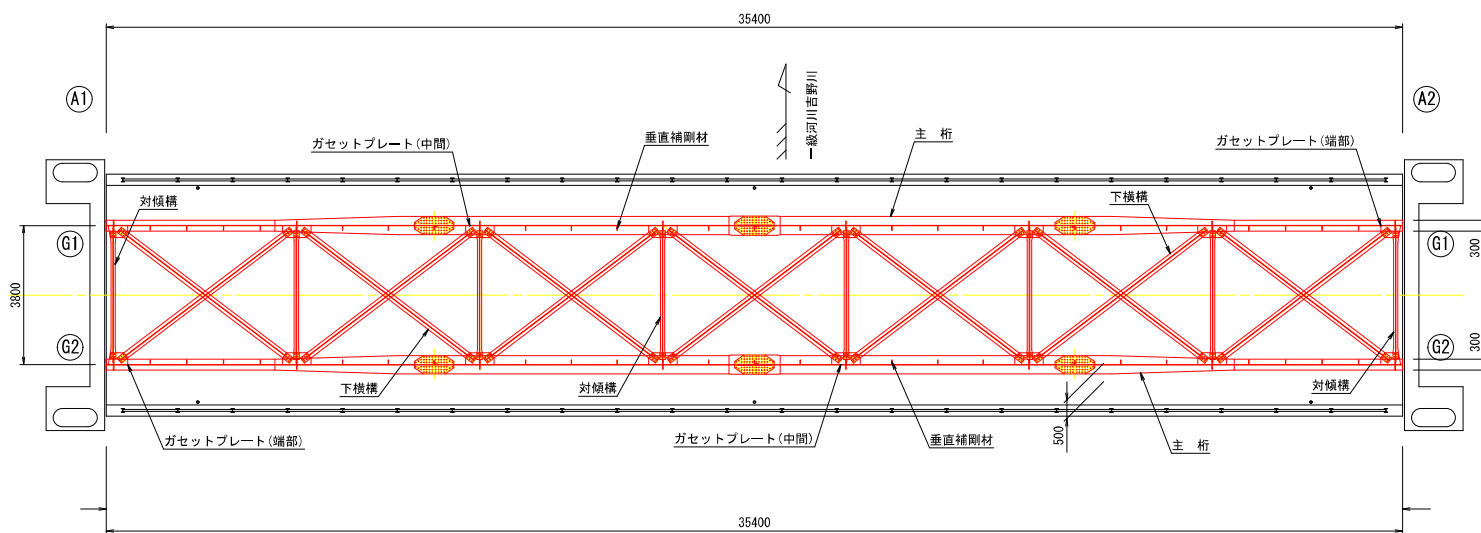
側面図

S=1:100



平面図

S=1:100

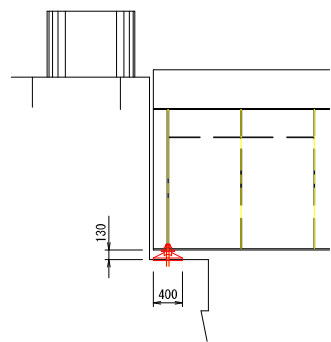


支承塗装範囲図

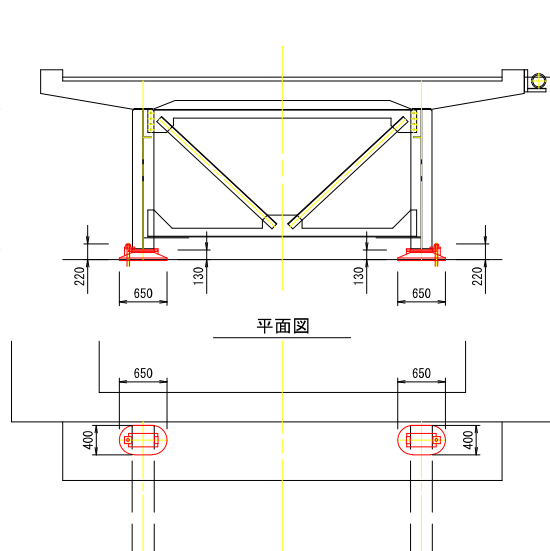
S=1:50

A1橋台

側面図



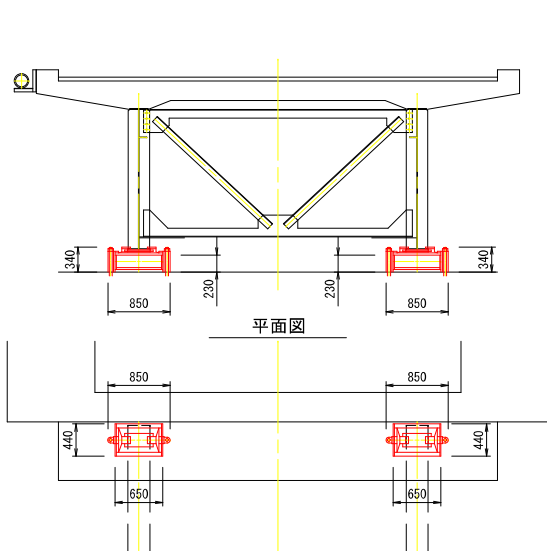
正面図



平面図

A2橋台

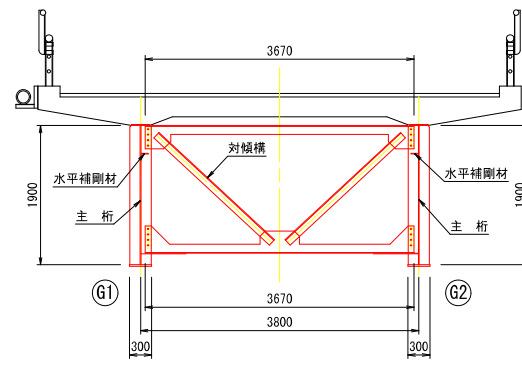
正面図



平面図

上部工断面図

S=1:50

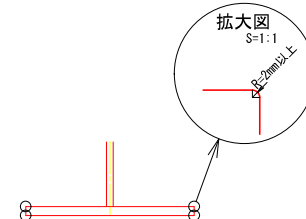


角部処理

詳細図

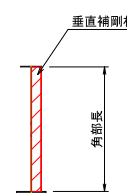
S=1:5

○: 角部処理



垂直補剛材の角部長

S=1:20



注記)
・既設橋の鋼材に面取り等の角部処理が行われていない場合は、塗替え塗装前にR=2mm以上の面取りを行う。

塗装工仕様

(Rc-I塗装系)

塗装工程	塗料名	使用量(g/m2)
素地調整	1種ケレン	
下塗	有機ジンクリッチペイント	600
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140

注記)
・ は塗装範囲を示す。

注記)
・ 施工前に現地調査を実施し、補修箇所や形状などを確認すること。
・ 主部材や副部材の主たる数量を計上しており、現地計測に応じて適宜変更すること。
・ 支承は複雑な形状をしていることから、平面積により数量を算出する。現地計測に応じて適宜変更すること。
・ 現場塗装のため、塗装工は「Rc-I塗装系」とする。

いの町

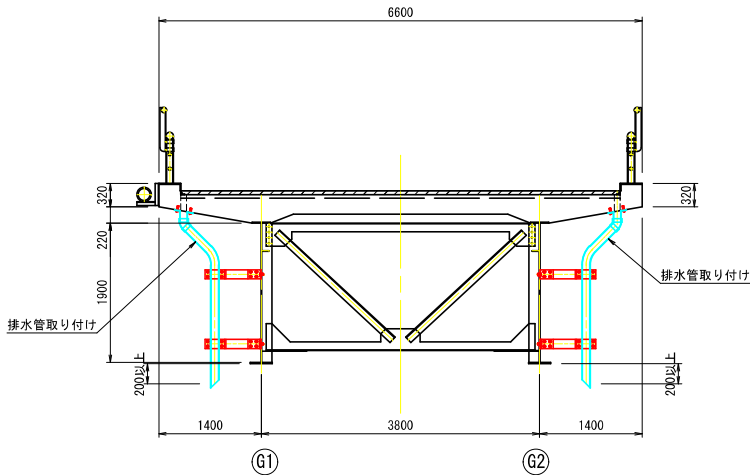
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	塗替え塗装工詳細図 (その1)	縮 尺	図 示
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図 面 番 号	$\frac{3}{15}$
会 社 名			

排水管取付工詳細図

長沢橋(町道長沢中央線)

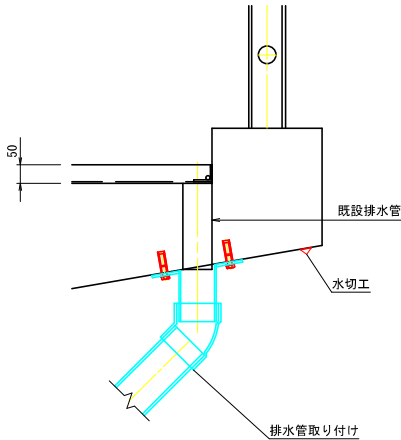
上部工断面図

S=1:50



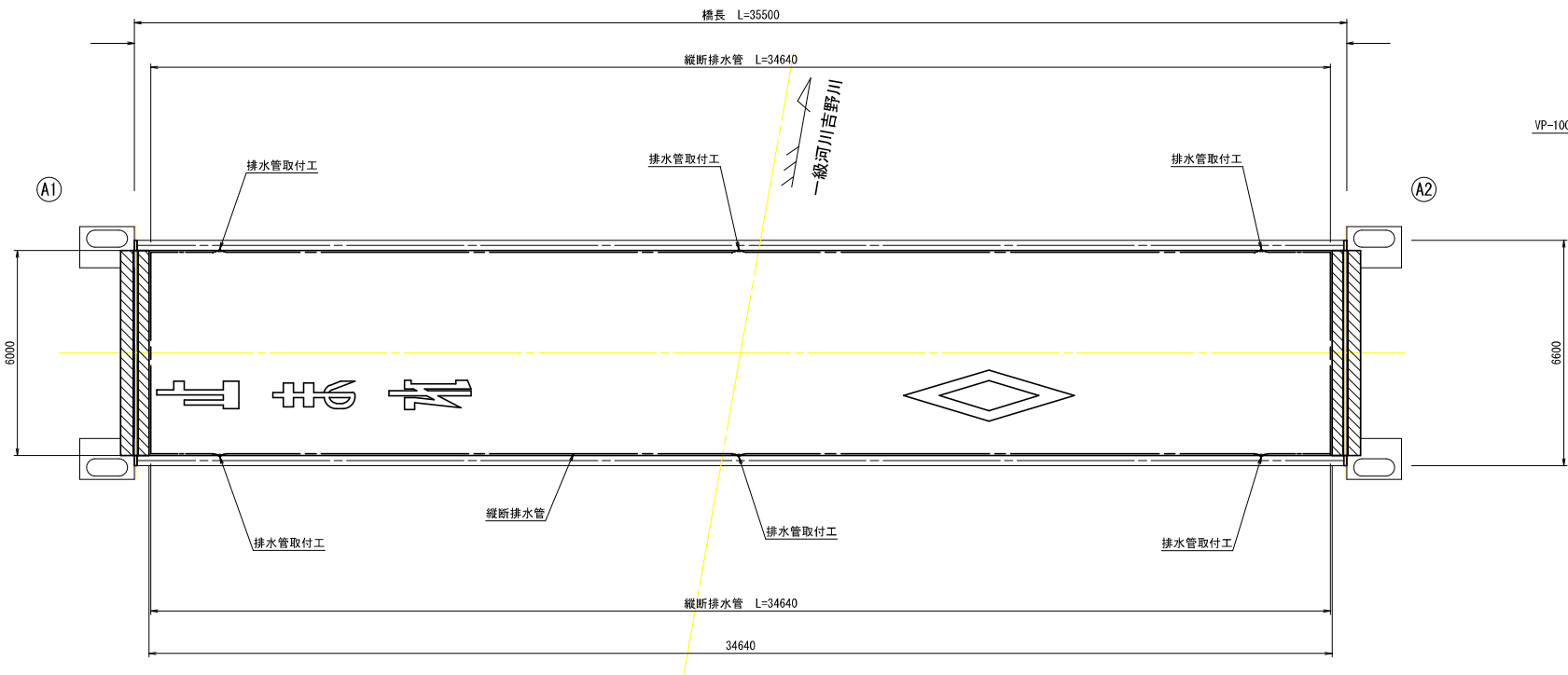
断面図

S=1:10



平面図

S=1:100



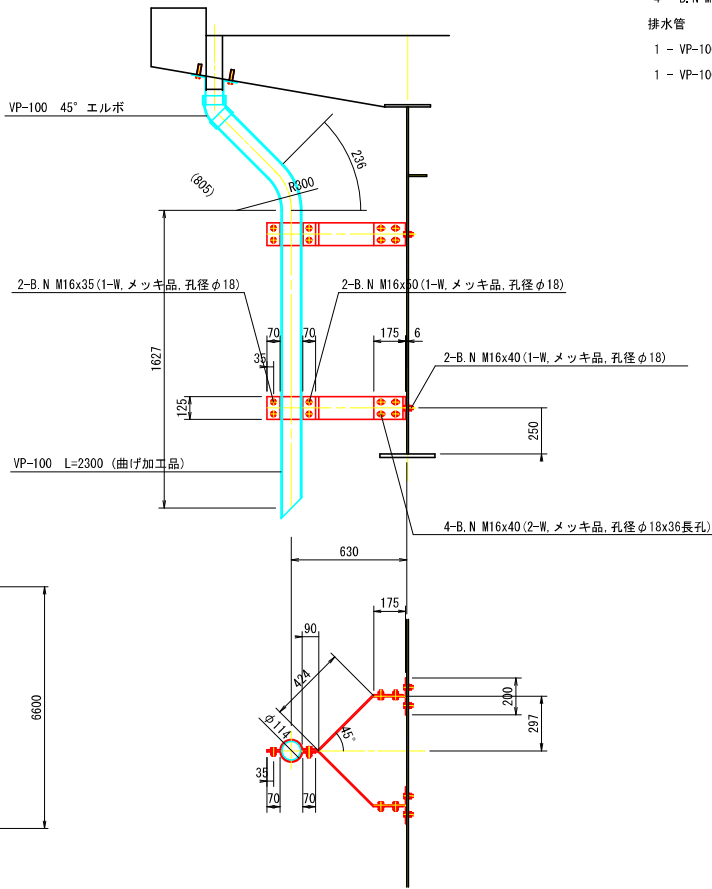
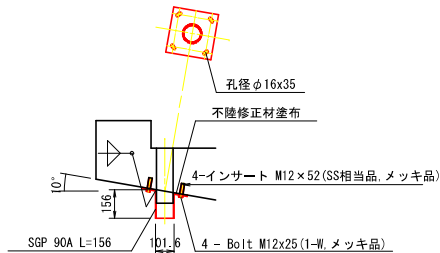
注記)

- 平面図に記載の遊間は桁遊間であり床板の遊間とは異なるものである。
- 伸縮装置の伸縮量算定に用いた遊間は桁遊間である。

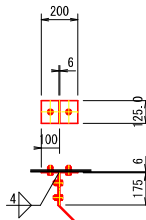
排水管取付詳細図

S=1:20

排水管受け金具



主桁取付金具



排水管1基当り数量(製作基数:全6基)

排水管受け金具

1 - PL 250x 6x250 (SS400)

1 - SGP 90Ax156

4 - インサートアンカー M12x52 (SS400相当品, メッキ品)

4 - Bolt M12x25 (1-W, メッキ品)

主桁取付金具(2箇所)

4 - PL 125x 6x200 (SM400A)

4 - PL 125x 6x175 (SM400A, 長孔加工)

8 - B. N M16x40 (1-W, メッキ品)

排水管支持金具(2箇所)

4 - PL 125x 6x674 (SS400)

4 - PL 125x 6x320 (SS400)

4 - B. N M16x35 (1-W, メッキ品)

16 - B. N M16x40 (2-W, メッキ品)

4 - B. N M16x50 (1-W, メッキ品)

排水管

1 - VP-100 45° エルボ

1 - VP-100 L=2300 (2670) (曲げ加工品)

いの町

工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	橋面補修工詳細図 (その1)	縮尺	図示
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面 番号	5
会社名			15

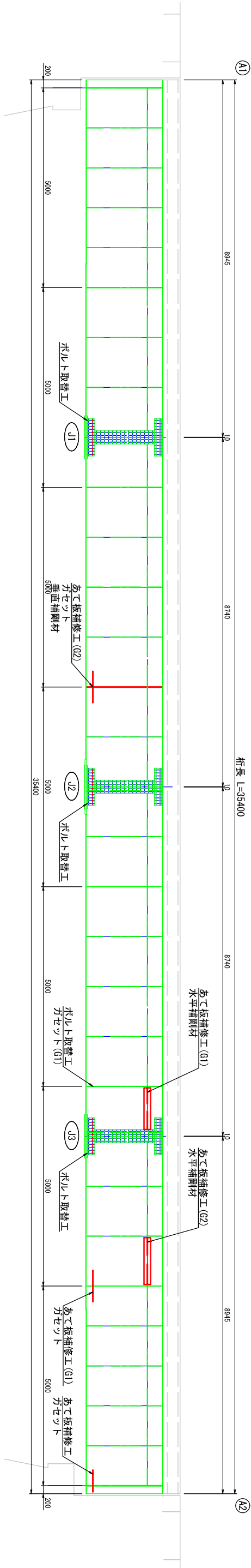
主桁補修工詳細図(その1)

長沢橋(町道長沢中央線)

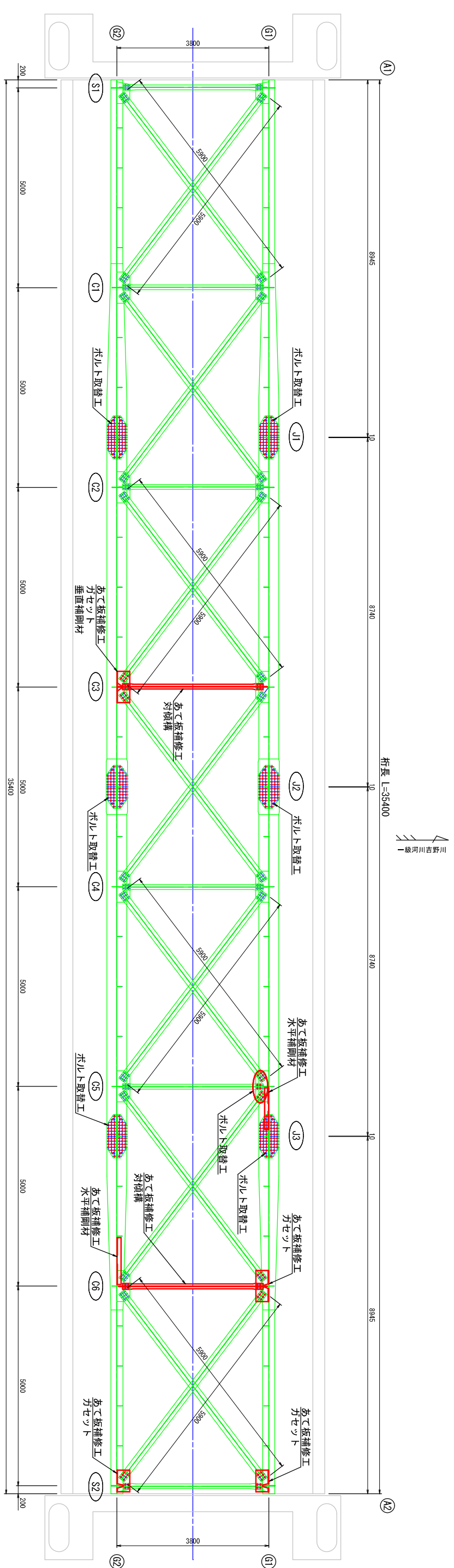
S=1:50

主桁補修工位置図

側面図



平面図



いの町

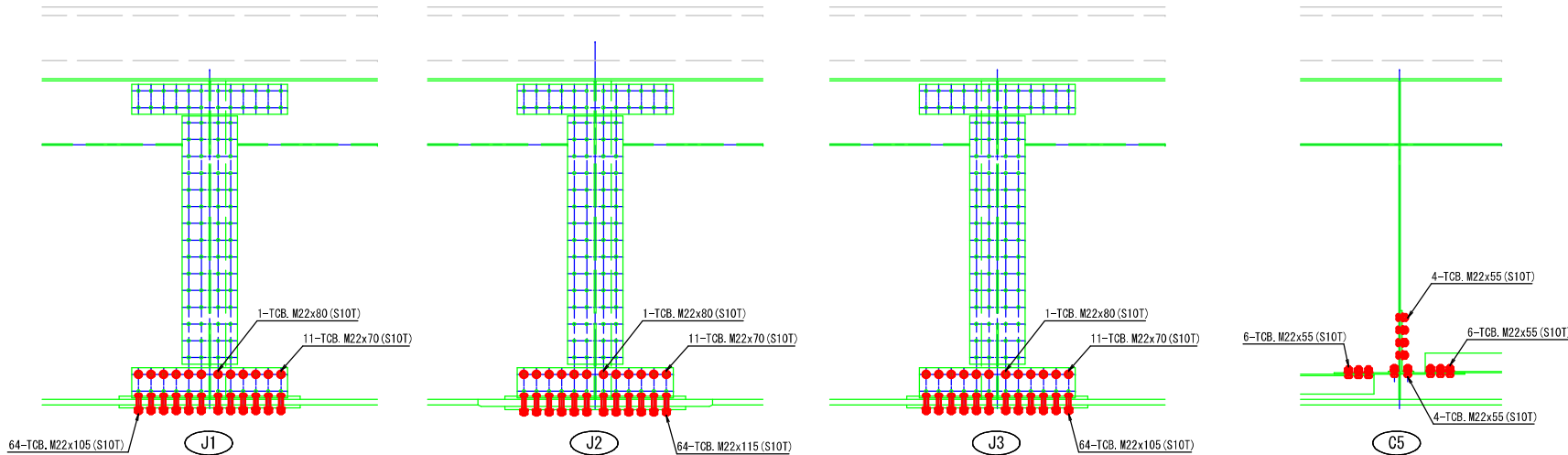
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋
図面名称	主桁補修工詳細図 (その1)
図面名称	橋梁補修工事その1) 主桁補修工詳細図 (その1)
図面名称	町道長沢中央線(長沢橋)
工事箇所	高知県 香川県 いの町 長沢
設計種別	いの町土木設計所
事務所名	産業建設課
会社名	
図番	6
図号	15

主桁補修工詳細図(その2)

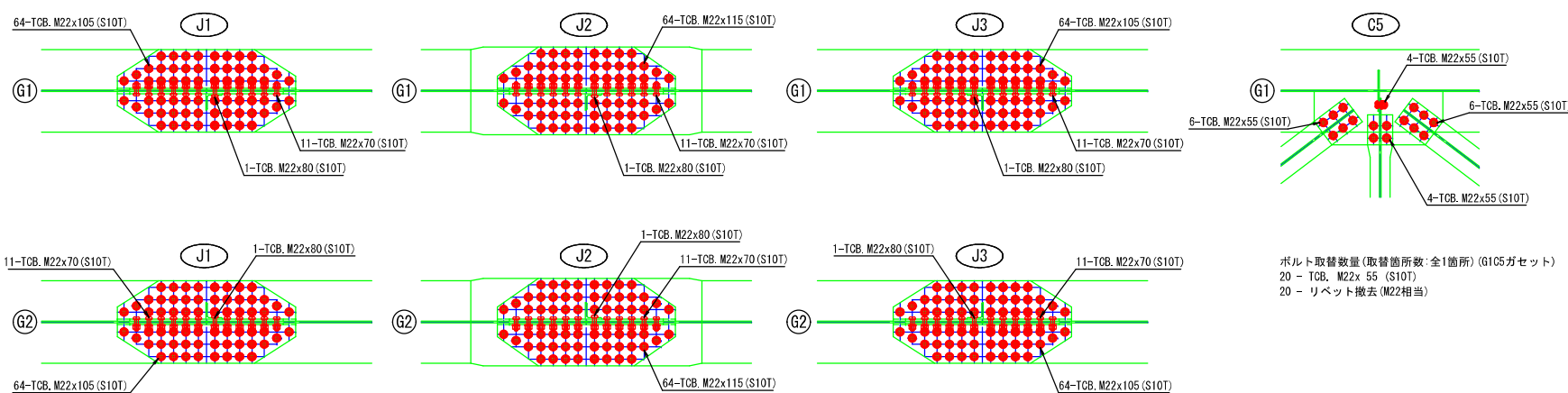
長沢橋(町道長沢中央線)

ボルト取替工詳細図

側面図
S=1:20



平面図
S=1:20



J1ボルト取替数量(取替箇所数:全2箇所)
1 - TCB, M22x 80 (S10T) (ウェブ)
11 - TCB, M22x 70 (S10T) (ウェブ)
64 - TCB, M22x105 (S10T) (下フランジ)
76 - リベット撤去 (M22相当)

J2ボルト取替数量(取替箇所数:全2箇所)
1 - TCB, M22x 80 (S10T) (ウェブ)
11 - TCB, M22x 70 (S10T) (ウェブ)
64 - TCB, M22x115 (S10T) (下フランジ)
76 - リベット撤去 (M22相当)

J3ボルト取替数量(取替箇所数:全2箇所)
1 - TCB, M22x 80 (S10T) (ウェブ)
11 - TCB, M22x 70 (S10T) (ウェブ)
64 - TCB, M22x105 (S10T) (下フランジ)
76 - リベット撤去 (M22相当)

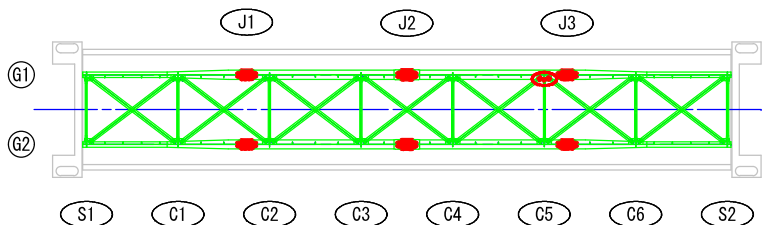
ボルト取替数量(取替箇所数:全1箇所)(G1C5ガセット)
20 - TCB, M22x 55 (S10T)
20 - リベット撤去 (M22相当)

高力ボルト連結部の塗装仕様 F-11(一般部塗装系C-5)

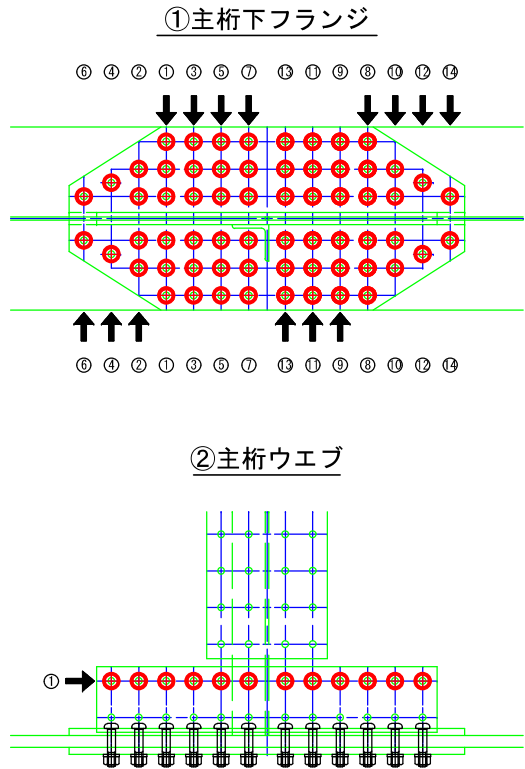
工程	作業内容	材料・仕様	単位	数量
製鋼	1次素地調整	プラスト処理 ISO Sa 2 1/2		
工場	プライマー	無機ジンクリッチプライマー	スプレー	160 (15)
製作	2次素地調整	プラスト処理 ISO Sa 2 1/2		
工場	防食下地	無機ジンクリッチペイント	スプレー	600 75
現場	素地調整	動力工具処理 ISO St 3		
	ミストコート	変形エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	160 (130) -
	下塗り	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	はけ・ローラー	1100 (500×2) 300
	中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗		170 (140) 30
	上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗		140 (120) 25

注記)
・スプレーを基本とし、()内ははけ、ローラー塗りの場合を示す。
・塗装仕様は「鋼道路橋補修便覧(公社)日本道路協会(H26.3)」による。

マーク図



添接部ボルト取替手順図
S=1:10



主桁添接部 ボルト長の決定

呼び径		M22		備考
ボルト種別		F10T	S10T	
締付長さに加える値 α (mm)		40	35	
締付総板厚 t (mm)	WEB	標準部	33	9+12×2
		アングル部	43	9+12×2+10
	下フランジ	J1	70	32+19×2
		J2	80	42+19×2
		J3	70	32+19×2
	α + t	WEB	標準部	73
アングル部			83	78
下フランジ		J1	110	105
		J2	120	115
		J3	110	105
ボルト長 (5mm単位で切り上げ)		WEB	標準部	75
	アングル部		85	80
	下フランジ	J1	110	105
		J2	120	115
		J3	110	105
	ボルトの最小余長		6	7
ボルトの最大余長		10	11	

注記)
・施工前に現地調査を実施し、補修箇所や形状などを確認すること。
・現地計測に応じてボルト長を適宜変更すること。
・ボルト取替は、原則として1本ずつ行うこと。
・既設リベット孔はボルト用孔として使用するため、所定のボルトボルト孔径で調整すること。
・WEB下段のボルトは下フランジ添接板との離隔が30mmのため、適合する工具がなく、既設ボルトを残置する計画としている。
・上記ボルトを交換する場合は添接板の撤去に伴い、支保工等の検討が必要となるため、交換の要否について施工時に協議のうえ、決定すること。

いの町

工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号
図面名称	主桁補修工詳細図 (その2)
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢
設計種別	
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課
会社名	
縮尺	縮尺
図示	図示
図番号	7 15

主桁補修工詳細図(その3)

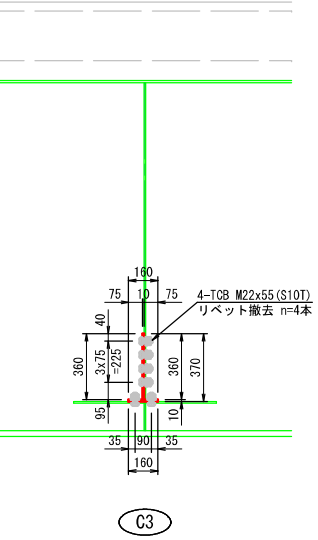
長沢橋(町道長沢中央線)

S=1:20

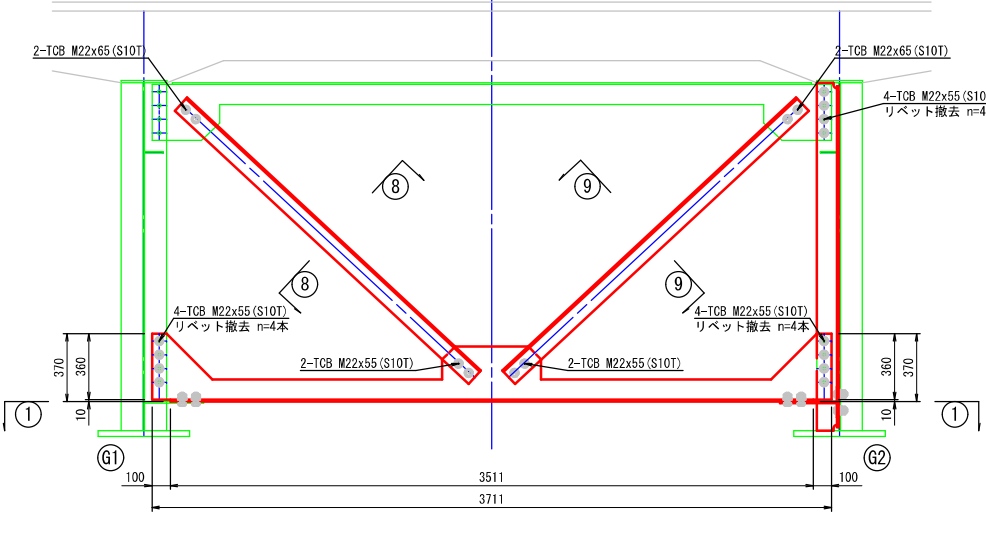
当て板補修工詳細図(その1)

G1桁C3側面図

2-2断面

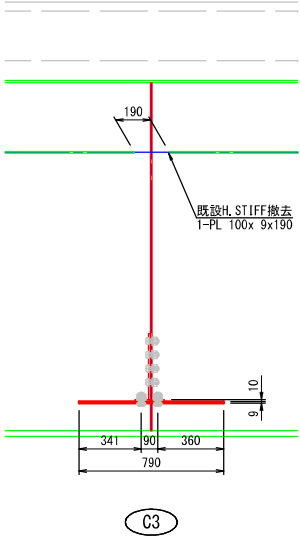


C3正面図



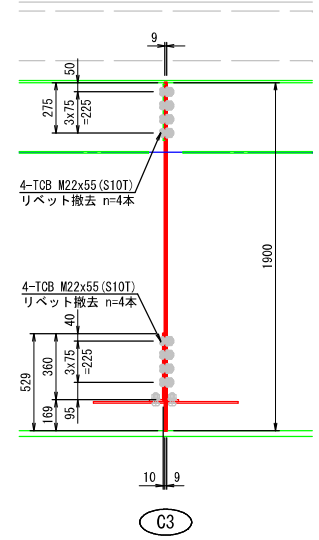
G2桁C3側面図

3-3断面



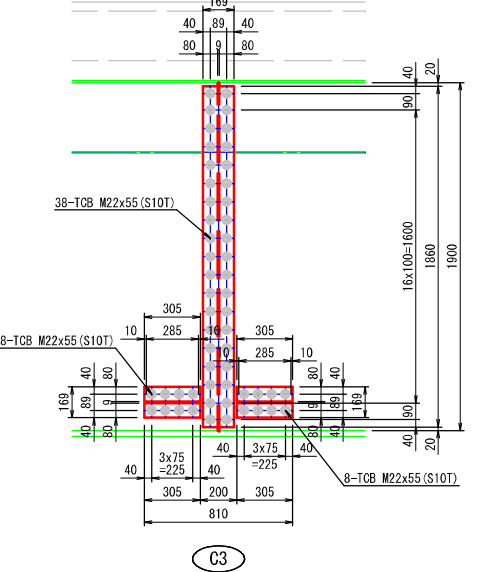
G2桁C3側面図

4-4断面



G2桁C3側面図

5-5断面



C3対傾構数量(製作基数:全1箇所)

- 下弦材
1-PL 360x10x3711
1-PL 160x10x3511
斜材
2-L 100x100x10x2190
高力ボルト
32-TCB M22x55 (S10T)
4-TCB M22x65 (S10T)
リベット撤去
28-リベット撤去 (M22相当)
既設部材撤去
2-L 100x100x10x2190
1-PL 360x10x3711
1-PL 150x10x3511
現場孔明
4-現場孔明 (SM490相当, t=10mm)

C3ガセット数量(製作基数:全1箇所)

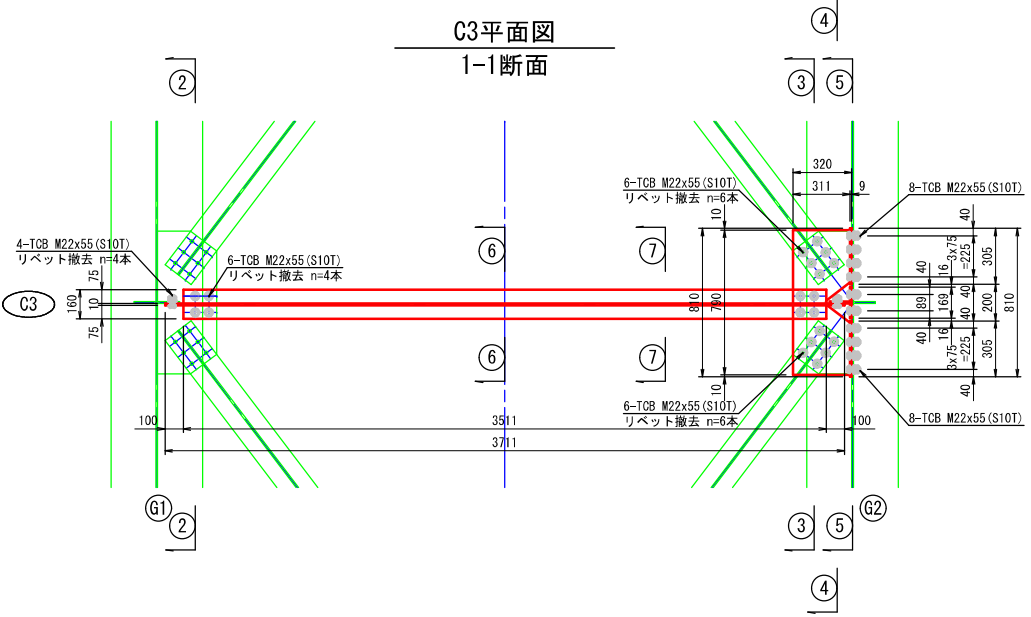
- ガセット
1-PL 311x 9x790
2-PL 169x 9x305
高力ボルト
16-TCB M22x55 (S10T)
既設部材撤去
1-PL 322x 9x780
現場孔明
16-現場孔明 (SM490相当, t=9mm)

C3垂直補剛材数量(製作基数:全1箇所)

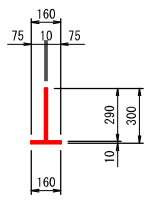
- 垂直補剛材
1-PL 111x 9x1900
1-PL 169x 9x1860
高力ボルト
42-TCB M22x55 (S10T)
リベット撤去
4-リベット撤去 (M22相当)
既設部材撤去
1-PL 120x 9x1900 (V STIFF)
1-PL 100x 9x190 (HL STIFF)
現場孔明
38-現場孔明 (SM490相当, t=9mm)

C3平面図

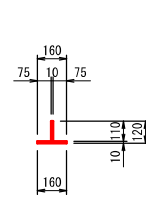
1-1断面



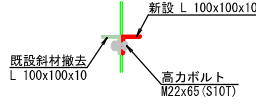
6-6断面



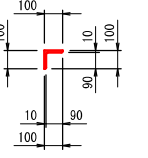
7-7断面



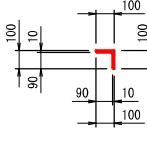
斜材添接部



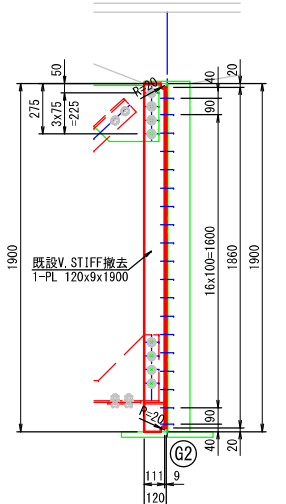
8-8断面



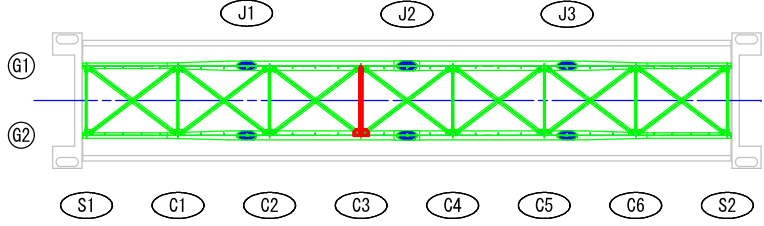
9-9断面



垂直補剛材側面図



マーク図



注記)
・ 施工前に現地調査を実施し、補修箇所や形状などを確認すること。
・ 現地計測に応じてボルト長や板厚等を適宜変更すること。
・ 金具毎にリベット撤去から高力ボルト本締めまでの一連作業を完了させ、別箇所の施工に移行すること。
・ 既設リベット孔はボルト用孔として使用するため、所定のボルト孔径で調整すること。
・ 特記なき材質は、全てSM490Aとする。
・ 新設部材と既設部材の接合部で腐食や欠損等により不陸が生じている場合はエポキシ樹脂パテ等を充填すること。
・ 新規部材はボルト添接を伴うため、無機ジンクリッチペイントで搬入するものとする。
・ 高力ボルト用の孔径は直径24.5mmを標準とするが、協議により適宜変更すること。

いの町			
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	主桁補修工詳細図 (その3)	縮尺	1:20
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面番号	8 / 15
会社名			

$$\overline{S=1:10}$$

いの町			
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工事第10号		
図面名称	主桁補修工事詳細図 (その5)	縮尺	1:10
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢		
設計種別		図面 番号	10
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課		15
会社名			

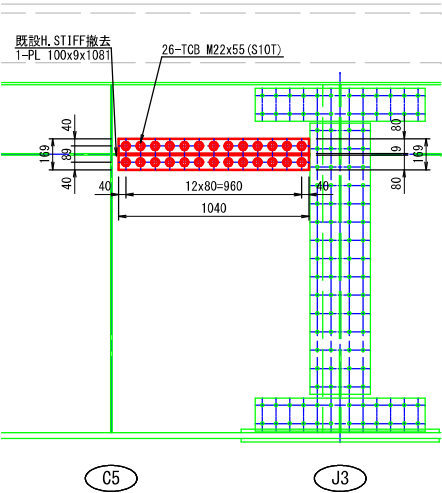
主桁補修工詳細図(その6)

長沢橋(町道長沢中央線)

当て板補修工詳細図(その4)

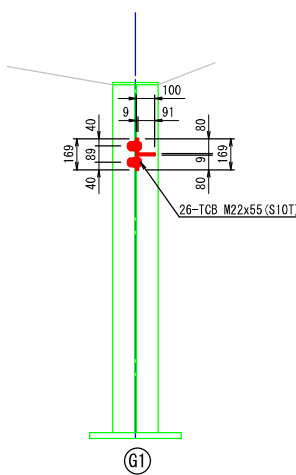
G1水平補剛材側面図

S=1:20



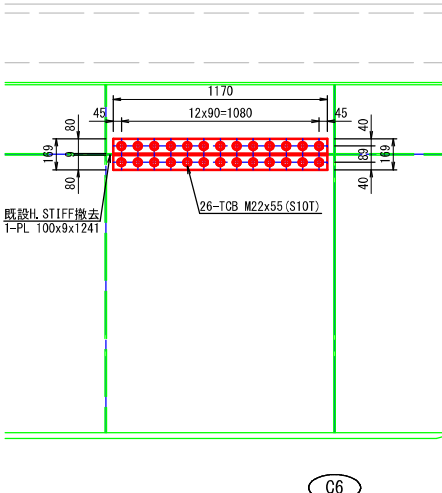
G1水平補剛材正面図

S=1:20



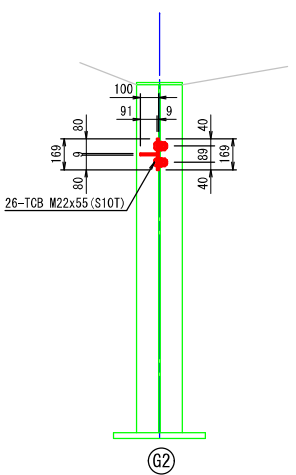
G2水平補剛材側面図

S=1:20



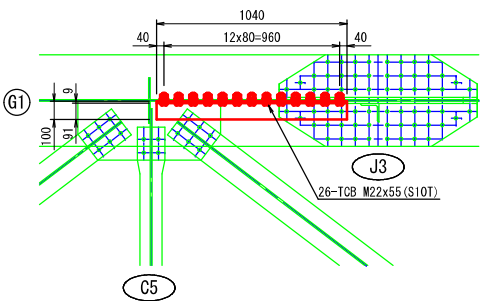
G1水平補剛材正面図

S=1:20



G1水平補剛材平面図

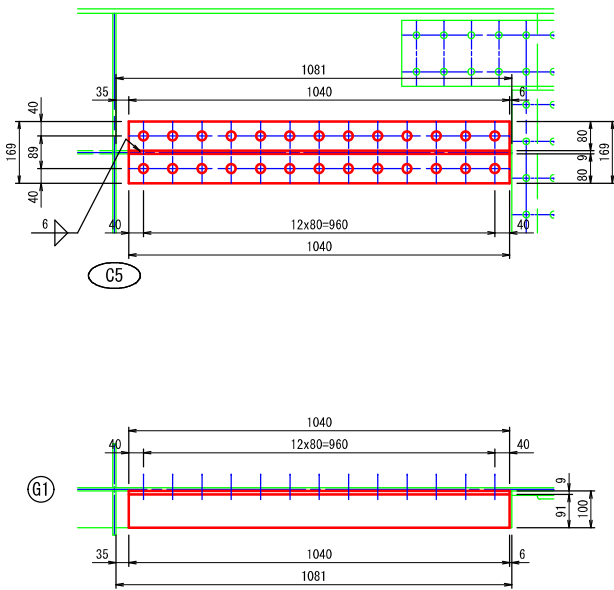
S=1:20



鋼材加工図

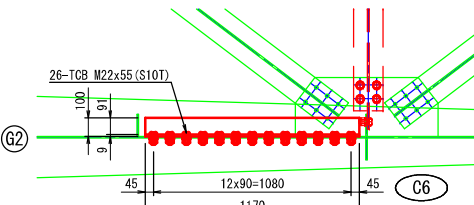
S=1:10

水平補剛材(製作数 1)



G2水平補剛材平面図

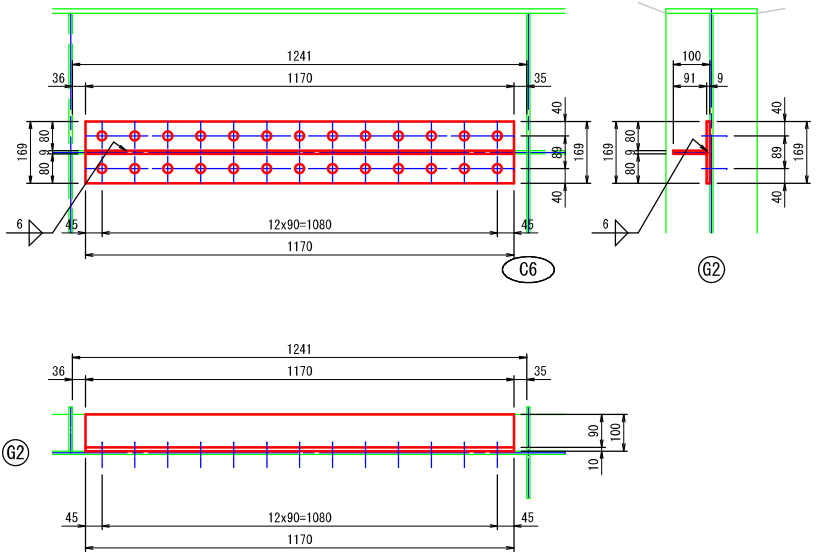
S=1:20



鋼材加工図

S=1:10

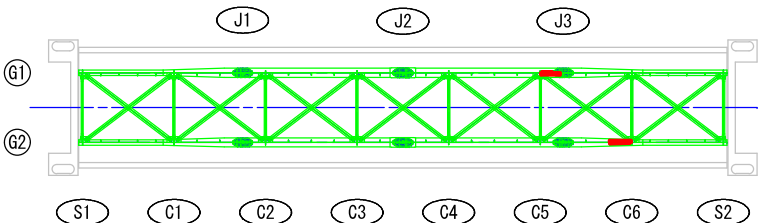
水平補剛材(製作数 1)



G1水平補剛材数量(製作基数:全1箇所)
水平補剛材
1-PL 169x 9x1040
1-PL 91x 9x1040
高力ボルト
26-TCB M22x55 (S10T)
既設部材撤去
1-PL 100x 9x1081 (H STIFF)
現場孔明
26-現場孔明 (SM490相当, t=9mm)

G2水平補剛材数量(製作基数:全1箇所)
水平補剛材
1-PL 169x 9x1170
1-PL 91x 9x1170
高力ボルト
26-TCB M22x55 (S10T)
既設部材撤去
1-PL 100x 9x1241 (H STIFF)
現場孔明
26-現場孔明 (SM490相当, t=9mm)

マーク図



- 注記)
- ・施工前に現地調査を実施し、補修箇所や形状などを確認すること。
 - ・現地計測に応じてボルト長や板厚等を適宜変更すること。
 - ・金具毎にリベット撤去から高力ボルト本締めまでの一連作業を完了させ、別箇所の施工に移行すること。
 - ・既設リベット孔はボルト用孔として使用するため、所定のボルト孔径で調整すること。
 - ・特記なき材質は、全てSM490Aとする。
 - ・新設部材と既設部材の接合部で腐食や欠損等により不陸が生じている場合はエポキシ樹脂パテ等を充填すること。
 - ・新規部材はボルト添接を伴うため、無機ジンクリッチペイントで搬入するものとする。
 - ・高力ボルト用の孔径は直径24.5mmを標準とするが、協議により適宜変更すること。

いの町			
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	主桁補修工詳細図 (その6)	縮尺	図示
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 吾川郡 いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面 番 号	11 15
会 社 名			

S=1:10

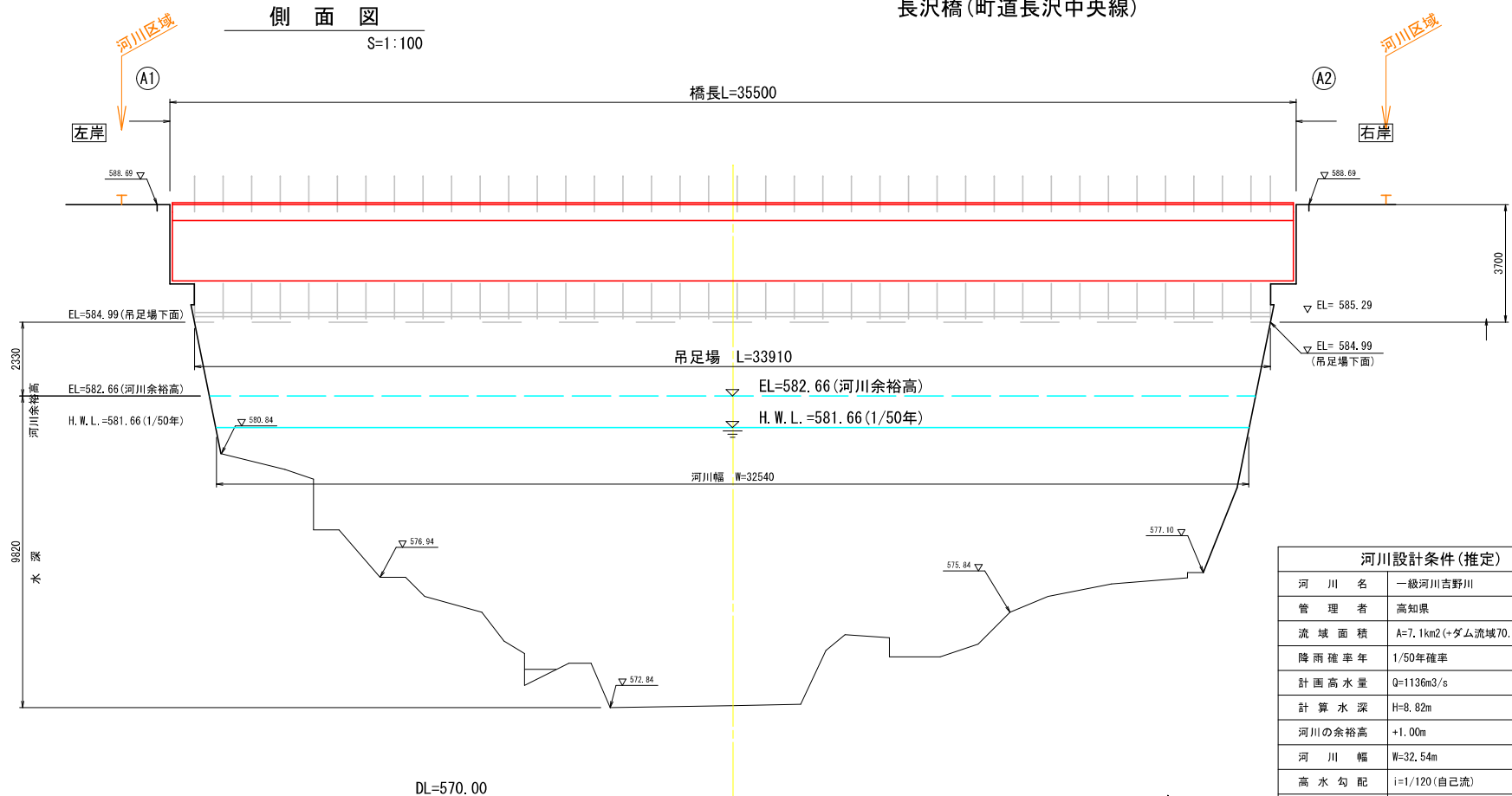
いの町			
工事種別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁修繕工事その3 7道メ工第10号		
図面名称	主桁補修工詳細図 (その8)	縮 尺	1:10
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工事箇所	高知県 香川郡 いの町 長沢		
設計種別		図 面 番 号	13
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課		15
会 社 名			

仮設工詳細図(参考図)

長沢橋(町道長沢中央線)

側面図

S=1:100

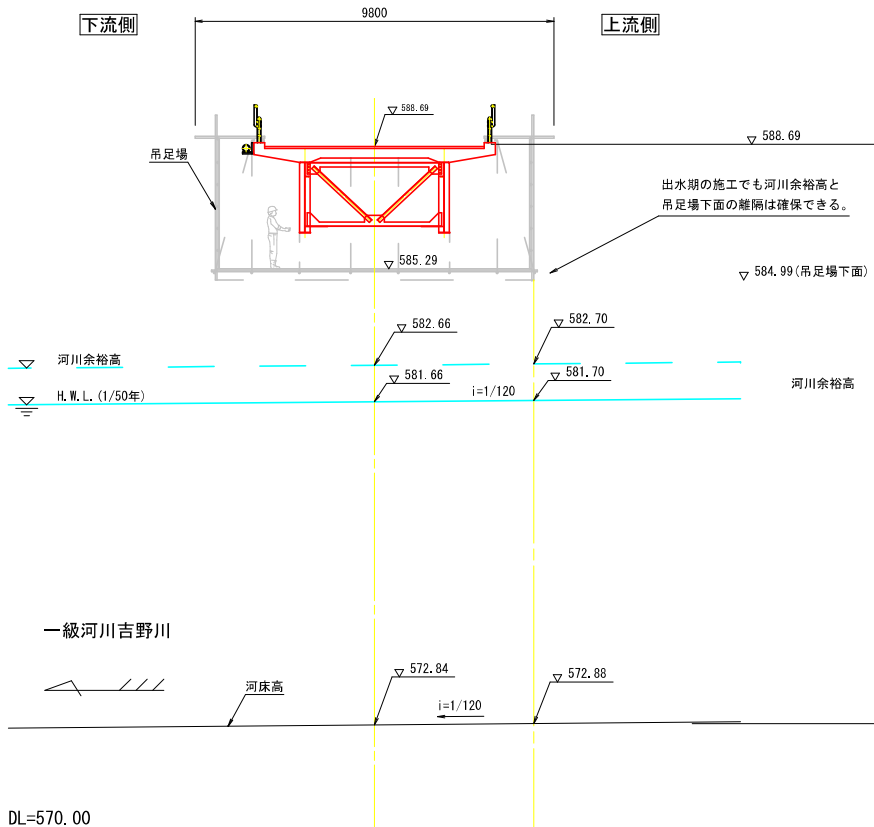


河川設計条件(推定)	
河川名	一級河川吉野川
管理者	高知県
流域面積	A=7.1km ² (←ダム流域70.0km ²)
降雨確率年	1/50年確率
計画高水量	Q=1136m ³ /s
計算水深	H=8.82m
河川の余裕高	+1.00m
河川幅	W=32.54m
高水勾配	i=1/120(自己流)
水位計算	等流計算

注記)
・河川の設計条件は、現地調査や既存資料などから推定している。

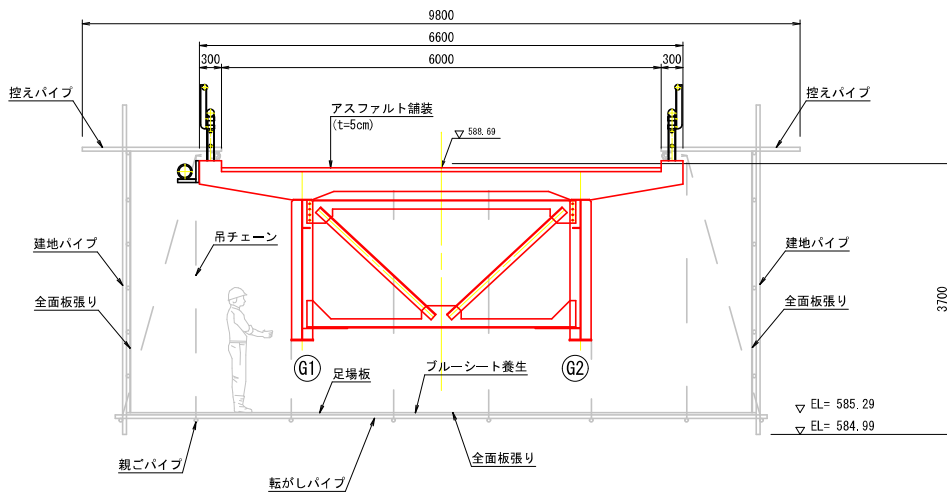
河川縦断面図

S=1:100



上部工断面図

S=1:50



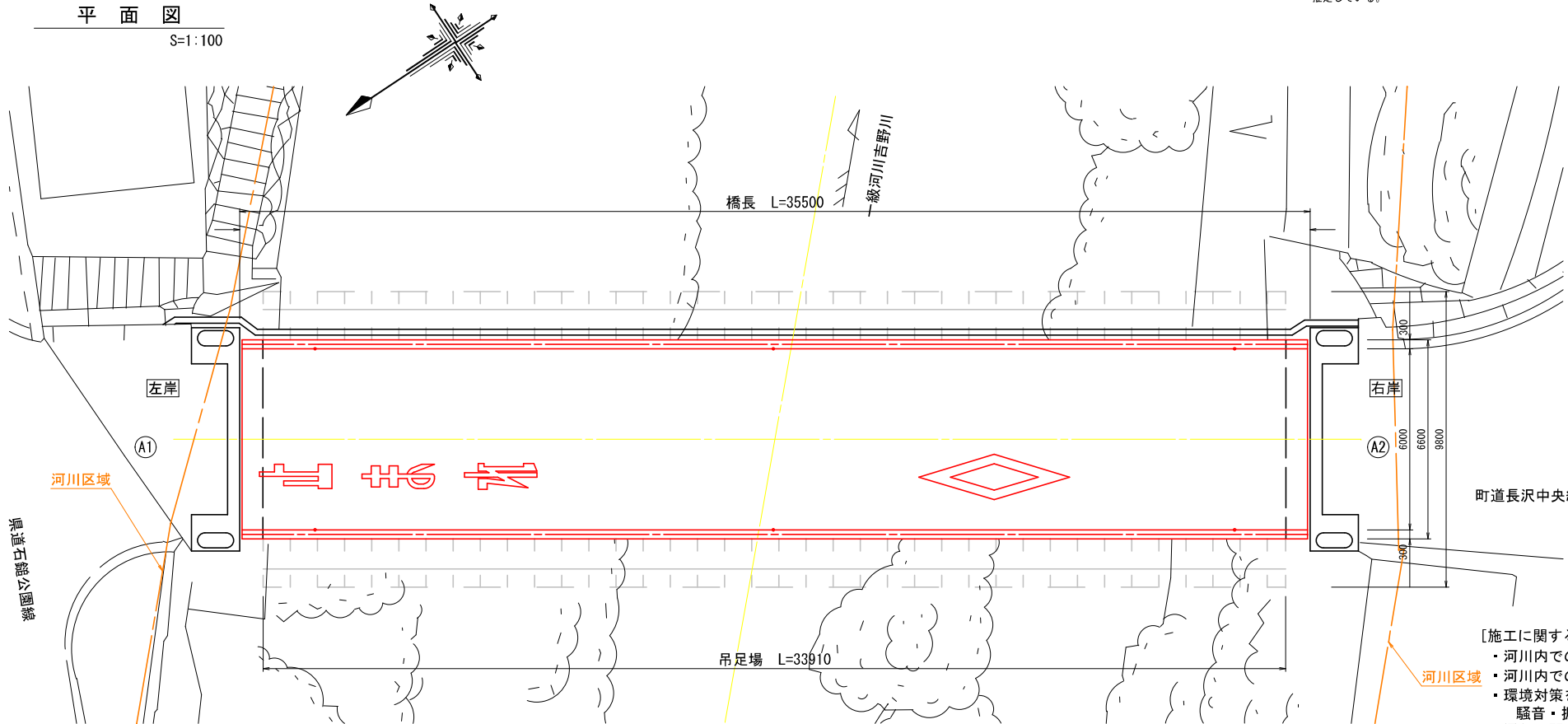
注記)
・吊りチェーンの添荷部材については、施工時に検討すること。
(防護柵、鋼げたの足場用補助材など)
・足場の盛り替え工は施工時に適宜検討すること。

[施工に関する注意事項]

- ・河川内での作業であるため、出水状況について十分に注意すること。
- ・河川内での作業は11月～2月を中心とする。
- ・環境対策を十分に行うこと。
 - 騒音・振動の低減、水質汚濁の防止、大気汚染や粉塵飛散の防止、悪臭発生の防止
- ・通行に関する安全対策を十分に実施し、一般車両や歩行者の安全を確保すること。

平面図

S=1:100



いの町

工 事 種 別	令和7年度 町道長沢中央線長沢橋 橋梁補修工事その3 7道メ工第10号		
図 面 名 称	仮設工詳細図(参考図)	縮 尺	図 示
路線河川名	町道長沢中央線(長沢橋)		
工 事 箇 所	高知県 吾川郡いの町 長沢		
設計種別			
事務所名	いの町本川総合支所 産業建設課	図面 番号	15 15
会社名			